広報かわづ
December 12
2020年 No.580

河津にもこんな仏像があったんだ！

（11月12日　町内３小学校交流５年生　河津平安の仏像展示館）

民間広報協力員特集　時代（とき）を旅して－Kawazu History－

民間広報協力員特集

時代（とき）を旅して — Kawazu History —

地域の皆さんに守られ語り継がれている「歴史」を民間広報協力員が掘り起こしました。新型コロナの影響で遠くへ出かけられなくても、歴史を通して時代を旅してまちの魅力を再確認してみませんか。河津の未来を担う町民が知らなかった町の魅力もたくさんあります。大事な歴史を絶やさないために、私たちのまち河津の魅力を伝えます。

歴史×文学

後世へ継ぎたい仏像の歴史

風待ち港だった谷津

遠い昔の奈良時代、伊豆の国の賀茂郡川津郷はまだ陸路はなく、主な交流は航路でした。川津郷の谷津は当時入り江になっており、航海で物資を運び、休息や補給のために多くの帆掛け船が寄港する風待ち港として栄えたと言われています。

峰の東大寺の古文書にも谷津の港のことが記載されています。「津」とは港の意味があり川津や谷津も港だったと考えることができます。

山津波に遭ったならんだ寺

当時の伊豆諸島は、噴火や地震、疫病・飢饉など災害が頻発し、国は仏教の力で災いを治めようとしていました。特に谷津は航海の無事を祈念するため神社仏閣が多かったのではないかとも言われています。その中に「那蘭陀寺（ならんだ寺）」という、立派な寺がありました。

インドには世界最古の大学、ナーランダ大学がありナーランダ僧院とも言われています。ナーランダとは、直訳すると知恵の象徴でもある「蓮のあ

平安の仏像展示館　管理担当

鶯生（おうしょう）　忠義（ただよし）さん

＝谷津＝

平安の仏像展示館が完成する前、南禅寺堂で仏像を保管していたころから管理を担当し、来館者には解説をしています。最近では御朱印も人気です。

展示館に残る仏像

（上）館内に展示されている仏像。菩薩立像と僧形坐像は上原仏教美術館へ貸出中。
（下）「おびんずるさま」と呼ばれ、自分の体の具合の悪いところと同じ箇所をなでて祈ると治癒してくれるとされている。触れることができる日本唯一の仏像。（現在は感染症対策のため触れることはできません。）

るところ」と言い、「知恵を授ける場所」として学ぶところを意味しています。

谷津の那蘭陀寺には、寺にあるはずの墓地の形跡がなく、当時は僧侶たちの修業寺として建てられたとの見方もあり、そのためインドの僧院と同じナーランダ＝那蘭陀と命名されたのかもしれません。

しかし明確な資料はありません。

那蘭陀寺の設立は西暦749年、七堂伽藍を備えた大きなお寺だったと言われています。たくさんの仏像をたたえ格式高い寺として683年間も栄えました。

しかし1432年、地震による山津波（土砂崩れ）が発生。その被害は甚大で、寺もお堂も仏像も崩れ落ちてしまいました。言い伝えによると薬師如来坐像と十一面観音像、地蔵菩薩は流されず寺に残り、当時町の人は祠を建て三体を祀ったと言われています。多くの仏像が山に埋まり那蘭陀寺が流れたところはいつしか「仏谷（ほとけだに）」と呼ばれるようになりました。

南禅寺の建立

山津波から109年の時を経た1541年、鎌倉からやってきた南禅和尚が祠に祀られている仏像のために、正式なお堂を建て南禅寺を建てたと言われています。町の人は仏谷の底から仏像を掘り起こしお堂に納めていきました。納められた仏像は26体。それからさらに472年後、2013年に仏像は仏像展示館に納められました。

仏像に手足がないのは、崩壊した建物の柱や部材と見極めがつかず、紛失したのではないかと見られています。実際かろうじて発見された腕や飾りなどはうっすらと彫刻の面影を残すだけで、見極めが難しかったのだろうと思います。また、現在展示されている腕や足などの部分は、発見された仏像と合致するものがなく、その本体はまだ仏谷に埋まっており、発見されている26体の倍はあると学者たちは推察しています。

検分によると109年もたって木造の仏像が谷底から掘り起こせたのは、この山の粘土質の土が仏像を密閉し、保存していたためだからだそうです。学術的には南禅寺は平安時代に既に存在していたという学説があり、復活した説もありますが、詳細は今後更に研究されるものと思われます。

河津の里に広がる夢

実は、河津から全国に流失している仏像は数多く、千葉県山武（さんむ）市にある称念寺の聖観音菩薩立像は房総志料続編に「伊豆の南禅寺の山中にあった」と伝承が記載されています。京都市の西住寺（さいじゅうじ）には南禅寺から出た宝誌（ほうし）和尚立像が国の重要文化財として祀（まつ）られています。まだほかにも知られていない史実があるとしたら、河津の里に夢が広がります。

展示館にある仏像は、文化価値が高いばかりか、学術的にも美術的にも非常に評価が高く、まだまだ研究され続ける世界に誇る日本の宝です。

Writer´s　～取材を終えて～

民間広報協力員／輿水恵子

平安の仏像展示館の鶯生さんの話はとても興味深く、河津の古代ロマンに大いに酔いしれました。たくさんの人にいろんな一面を持った河津を知ってもらえれば、より一層魅力的に輝く町になるはずと、思わせてもらった取材でした。

伊豆ならんだの里
河津平安の仏像展示館

2013年2月に開館。県内最古の仏像である薬師如来坐像など学術的、美術的に重要な平安仏像を展示。谷津区民が守る地元の宝。河津秋まつりでは、しおりとお札をプレゼント。

歴史×文学

文人たちが歩いた谷津温泉

谷津地区には、かつて旅館や商店が立ち並ぶ温泉街がありました。川端康成をはじめ、与謝野晶子、種田山頭火、石坂洋次郎、井伏鱒二など、文人たちが谷津温泉に滞在し、小説を執筆したり、見聞きしたことを随筆に残したりしています。

明治35年発行の『谷津温泉案内記』（耕文社）には、

温泉處の附近には旅人宿あり其他飲食店菓子屋汁粉屋蕎麥屋屠牛所牛乳販賣所藥種商時計店豆腐屋紺屋仕立屋足袋商店理髪店女髪結呉服太物荒物小間物筆墨等の各商店櫛比軒を並べて繁昌せり且此地は海濱に接續せるを以て新鮮の魚介常に絶ゆることなく又野菜果物も近在より産出し供給に充つるを以て毫も不便なく其價も至つて低廉なり

とあります。商店が立ち並びにぎわっていた様子がうかがえます。

明治35年発行の『谷津温泉案内記』（町立文化の家図書館）

大正時代の谷津の旅館

大正12年の正月に、谷津温泉に泊まった与謝野晶子（当時45歳）は、天城おろしの冷たさに驚いています。

また、「伊豆遊記」で「西洋の墓穴の感じ」と評したまげ屋の風呂について、短歌を詠んでいます。

半身を天城おろしに任せつつ谷津の湯ぶねにあるあぢけなさ

白き身をあなぐらの湯に置くものか月にくらべてから

しあさまし

かこいなき谷津の大湯の上通る朝の光と天城おろしと

川端康成（当時27歳）は、その3年後、大正15年1月1日に谷津温泉中津屋へ宿泊します。初めて天城越えをしてから7年後のことでした。

この年、小説『伊豆の踊子』を発表しています。

『川端康成全集　第二十六巻』

宿泊料二圓。この宿には可愛らしい女の子がゐる。晝は火鉢のいらない暖かさだ。海が近いので明るい。風景も南伊豆の溫泉では一番いい。奥伊豆の避寒地としては谷津が第一等だらう。書き物も出來さうだ。湯ヶ島が寒ければ、この冬はここへ來るつもりだ。（「南伊豆行き」より）

『川端康成全集　第二十六巻』と『太宰治全集十二』（町立文化の家図書館）

太宰治のお見舞いはがき

井伏鱒二はアユ釣りを楽しむために、谷津温泉の南豆荘にたびたび宿泊しています。

昭和15年7月、井伏（当時42歳）は、太宰治（当時31歳）夫妻や亀井勝一郎（当時33歳）と南豆荘に宿泊中に記録的な豪雨となり床上まで浸水したため、屋根に逃げて助けを呼ぶという経験もしました。その思い出を、随筆『南豆荘の将棋盤』に記しています。また、甲府と谷津の旅館の番頭を掛け持ちする男を主人公に、小説『掛け持ち』を書きました。

洪水の後、東京に戻った太宰治は、南豆荘の女将宛てに、心のこもったお見舞いのはがきを出しています。

謹啓

このたびの御災難に就いては、お見舞ひの言葉も、ございませぬ。私たち無力にしてなんのお手傳ひも出來ず深く恥ぢいるばかりであります。

けふまで泊めていただく度毎に何やかやとわがままばかり申し親身も及ばぬお世話になりました。

どうか又、みなさま御元氣をお出しなされ、先夜の思い出をみんなで笑ひながら話合へるやうに一日も早く御恢復下さい。なんだか、いやなお天氣がつづきます。どうか、皆様くれぐれもおからだにお氣をつけなされて、一日一日、御幸福をお取り戻しなされるやう、心からお祈り申して居ります。

敬具

七月十五日　　太宰　治

南豆荘御内様

与謝野晶子「伊豆遊記」『愛の創作』より
（国会図書館デジタルコレクション）

二日の朝八時に乗合自動車に乗つて、十五分で谷津温泉のまゆ屋へ着いた。天城嵐の非常に寒い朝で、途中の溪の崖には太い氷柱が光つてゐた。此處の温泉は、昨夜の宿よりも更に低い所に浴槽あり、それが座敷への通路から見下されて、戸障子の隔てが無く、石段を下ると四方が青石の壁に圍まれ、さながら西洋の墓穴の感じである。

海岸だと思つて來たが、河津川の口から五町ほど奥の山陰になつてゐる。宿からは何の眺望も無く、凡庸な平地の村であるが、半町出て川の側まで行くと、左手の上に天城山脈が重疊して遼大な好い景色に會ふ。五町ほど行つて海邊へ出ると、伊豆の島が遠く見えて、近い汀の曲線も美しい。暖かくなつて來たら好い所であらうと思ふ。今は天城嵐が身を切るやうに烈しいので、豫想して來た避寒の土地では無い。或人は椿が一面に咲いて樫が到る處に輝いてゐると、東京を立つ前に敎へて下さつたが、それは全く跡形もない空想であつた。私達は三四日滯在の豫定を變へて、次の朝八時二十分の乗合自動車で、海沿の丘陵づたひに下田町へ出で、町から山間へ三十町入つた蓮臺寺温泉の掛塚屋へ泊つた。

140

文人に好まれた谷津温泉

昭和5年発行の『温泉の伊豆　第3号』（静岡県温泉組合聯合会）では、谷津温泉組合長が、谷津の旅館を「何れも親切丁寧閑静で、避暑避寒の最適所である」と紹介しています。

与謝野晶子にとっては期待外れでしたが、川端康成や井伏鱒二、太宰治にとっては、谷津温泉の印象は良いものであったようです。

参考

『川端康成全集　第二十六巻』、新潮社、一九八二年／与謝野晶子、『愛の創作』アルス、大正十二年／『太宰治全集十二』、筑摩書房、一九九九年／鈴木邦彦、『文士たちの伊豆漂泊』、静岡新聞社、平成十年／鈴木基、『与謝野晶子と河津』文芸かわづ第9号、河津町教育委員会、平成二十二年／鈴木基、『南豆荘への葉書―太宰治と河津』文芸かわづ第5号、河津町教育委員会、平成十八年

『温泉の伊豆　第3号』（国会図書館デジタルコレクション）

Writer´s　～取材を終えて～

民間広報協力員／久保田真琴

今より交通が不便だった時代に谷津温泉が繁盛していて、今も名の残る作家たちが谷津温泉にやってきたことを考えると、まさに夢の跡のようで不思議な気がします。

子どもの頃もしかしたら…

井伏鱒二の随筆「トンビのピー公」に、魚屋だった父が出てきます。高校生のときにそのことを知り、親近感を覚えました。もしかしたら子どもの頃、井伏鱒二と谷津の通りですれ違っていたのかもしれません。与謝野晶子や太宰治が歩いていたと考えると、見慣れた風景も違って見えてきますね。

河津町教育長
鈴木　基（もとい）
＝下峰＝

歴史×未来

ここから町を にぎわう場所へ

てらまち会
千葉 兼如さん
＝谷津＝

足を運ぶきっかけになるように

地元の人でも若い人たちが知らない魅力が河津にはあります。たくさんの人が足を運ぶ場所になるきっかけのイベントを作りたいと思っています。現代に合った注目をひくイベントづくりが大事ですね。

伊豆急河津駅が開通した昭和36年ごろまで、谷津の栖足寺を中心としてにぎわっていた商店街を『寺町』と呼んでいました。『寺町』には役場や映画館があり、旅館や商店が軒を連ね何でもそろう河津町の中心でした。

てらまち会の発足

「かつての『寺町』のにぎわいを取り戻したい」という想いから、谷津地区の6人の有志により令和元年12月に『てらまち会』が発足しました。てらまち会という小さなコミュニティから、寺町へ、そこから谷津地区へ、そして河津町へと活動を広げ町の活性化を目指しています。

町をここから盛り上げたい

てらまち会の活動が注目されたのは、発足間もない昨年の暮れ。タイから輸入した三輪タクシーのトゥクトゥクで、栖足寺と南禅寺を周遊させて観光客に里山までゆっくり観て堪能してもらいました。河津桜まつりの時期には、栖足寺境内にできた広場やMFAマリン漁師直売所、隣接するカフェなどの商店でにぎわいました。また、新型コロナの影響を受ける町を元気づけようと、町内の風景を河津囃子などのメロディーに乗せたプロジェクションマッピングを制作し、今年の夏、河津バカテル公園で上映しました。映像は、会員の千葉兼如さんが編集し、田中地区の鳥酒精進太鼓とコラボした生演奏も披露され、光と音楽で幻想的な世界にまとめました。この秋にもプロジェクションマッピングで盛り上げました。

同じくしてこの秋に寺町の栖足寺のカッパの伝説と南禅寺の天狗の伝説を組み合わせて昔話にスポットを当てた御朱印デザインが登場しました。

1

地元を盛り上げる活動

1_河津バガテル公園オランジェリーに映し出すプロジェクションマッピング　2_栖足寺と南禅寺がコラボした御朱印　3_会員らがかつてのようににぎわうことを願う『寺町』の通り　4_観光客を乗せて栖足寺と南禅寺間を送迎するトゥクトゥク

2

3

4

「てらまち会」提供写真左から、千葉兼如さん、大川良樹さん、（会長）飯田敏晶さん、山田純嗣さん、飯田隆一さん、渡邊純平さんの6人で構成。30代～40代の若手経営者たちが中心となり、〝スピード感〟を武器に活動に取り組む。

これまでも栖足寺では、花札を用いた御朱印や音楽に乗せた説法、般若心経を伝えるテンプルマッピングが人気を博しています。

未来へつなぐ架け橋へ

なぜ奇抜なアイデアがこの小さなコミュニティでどんどん実現しているのかを尋ねました。活動のアイデアは、千葉さんが自分の頭の中にあるイメージから導き出して会に提案し、会員らで少人数だからこそ実現できるよう深く練るそうです。

温故知新の言葉を替えて、新しい企画を通して古きを知ります。その心は、古き良き『寺町』をよみがえらせて、町の未来へつなぐ大きな架け橋となるでしょう。

Writer´s　～取材を終えて～

民間広報協力員／鈴木香織

河津町の宝を掘り起こしたい思いで話し合いを続けて、このたび谷津地区の話が集まり特集がまとまりました。今回多くは見つけられませんでしたが、今後他の地区の話も知る楽しみができました。ありがとうございました。

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

コツをつかんで順調に稲を刈る　サツマイモの収穫を体験する親子

渋谷区民が農業体験

都市と農村の交流事業

都市と農村の交流事業として農業体験ツアーが10月25日に逆川地区で行われました。町が防災協定を結ぶ東京都渋谷区の家族連れなど10組36人が河津町を訪れ、サツマイモの収穫や稲刈りを体験しました。渋谷区民は、逆川地区の有志が集まる「さかさがわ実りの里」の指導のもと、都市では経験できない農業を家族で楽しみました。

参加した親子は、大きく育ったサツマイモを協力して掘り、イベント終了後にはできたての焼きいもを頬張りました。

東西南3小の仲間と交流

遊び名人塾　開講式

町内の小学２・３年生が参加する「遊び名人塾」の開講式が10月31日、南小学校体育館で行われ、３小学校から集まった塾生51人のうち49人が参加しました。

今年は新型コロナの影響でこの時期の開講式となりましたが、塾生らは自己紹介やしっぽとりゲーム、じゃんけんリレーなどのレクリエーションを通して新しい仲間との交流を深めました。

新しい仲間とのレクリエーション

チェックポイントでクイズを解く参加者

謎解きしながらまち歩き

町子供会ウォークラリー大会

河津町子供会世話人連絡協議会主催のウォークラリー大会が11月14日、町健康福祉センターを起点に行われ、26チーム107人の小学生が参加しました。

子どもたちは、いで湯橋や河津中学校、来宮神社などに設けられた10カ所のチェックポイントで、町の歴史やできごとなどの謎やクイズを解きながら、１時間のまち歩きを楽しみました。

美しいハーモニーを披露

河津中学校　合唱コンクール

河津中学校合唱コンクールが10月29日、河津中学校体育館で行われました。感染症対策のため、学年ごとに第１部から第３部の構成で参観者の入れ替えを行い、全生徒がマウスシールドを装着して歌いました。各クラスが課題曲と自由曲の２曲を歌い、それぞれのクラスが生み出す美しいハーモニーを披露しました。

最優秀賞には３年Ｂ組が輝きました。

ソーシャルディスタンスを確保して合唱

仮装してポップな曲を演奏

稲取高校吹奏楽部　演奏会

稲取高校吹奏楽部による演奏会が10月31日、河津バガテル公園で行われました。演奏会は、公園の秋バラシーズンのイベントのひとつで、ローズガーデンで約60人の観客を前に１・２年生16人がポップス５曲を披露しました。当日はハロウィンのため、生徒らも動物の耳などで仮装してダンスも取り入れながら会場を盛り上げました。観客も手拍子をしながら楽しみました。

ローズガーデンで演奏する稲取高校吹奏楽部

お友達と確認しながらていねいに歯磨き

きれいになるまで磨くよ

わかば保育園　むし歯予防教室

むし歯予防教室が11月11日にわかば保育園で、11月19日にさくら幼稚園で行われました。保健師や歯科衛生士、町健康づくり食生活推進員から、むし歯予防のための正しい食生活と歯磨きのポイントを学び、みんなで歯磨きの練習をしました。園児たちは、染め出し液でピンク色に染まった歯の汚れを鏡で確認しながらきれいになるまで歯ブラシでていねいに磨きました。

河津川の筏場付近でズガニを水揚げ

秋の味覚のズガニ漁解禁

ずがにまつり

河津川でモクズガニ漁が10月１日に解禁されました。12月28日までの期間中は「ずがにまつり」を開催し、町内の５軒の旅館などでズガニ料理を提供しています。

10月21日には、前日の夜に河津川非出資漁業協同組合の組合員が仕掛けたかごを引き上げると、体長30センチほどのズガニ38匹が入っていました。産卵のため海に下る秋から冬にかけてが最も美味だそうです。

「ずかん百科 日本の電車1500」を愛読する悠士さん

My Dream 61 目指せ電車の運転士

小山　悠士さん
こやま　ゆうと
川横
西小学校6年

ぼくは将来、電車の運転士になりたいです。

幼いころにスーパービュー踊り子号という特急電車を見て、こんなにかっこいい電車があるのか、いつか家族を乗せて運転してみたいと思ったのがきっかけです。

ぼくは、この夢をかなえるために、電車の本や図鑑を読んで勉強をしています。好きな電車が増え、今では、いろいろな電車を運転できるJRの運転士になりたいと思っています。

今年は、残念なことが二つありました。一つは、スーパービュー踊り子号が運行終了となり、運転することができなくなってしまったことです。二つ目は、修学旅行がコロナ対策でバスになってしまったことです。たくさんの電車に乗れる機会がなくなり、とても残念でした。

中学生になったら、たくさんの駅に行き、電車を見たり乗ったりして、理解を深めていきたいと考えています。

今AIの技術開発が進んでいて、電車が自動運転になると、運転士という仕事がなくなるかもしれないという心配があります。でも、安全を管理するためには、人の手が必要なはずです。電車に関わる仕事ができるように、勉強を続けていきたいです。

▲元気だったころの田んぼ（協力隊提供）

河津町地域おこし協力隊通信

釣り日記 vol.7

輿水（こしみず）　光樹（こうき）（56歳）
横浜市出身。2019年4月、河津町地域おこし協力隊に着任。任期3年。趣味はフライフィッシング。

https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/

がんばった成果はこれだけ？

今年度も逆川地区で「もち米」づくりに携わりました。人生2度目の米作りです。春の「種籾（もみ）の選別」からスタートして、「田おこし」「籾まき」「苗床つくり」「代かき」と昨年経験したことを思い出しながら楽しみつつ作業を行いました。今年は新型コロナの影響で渋谷区の親子を招いての「田植え」はできませんでしたが、機械と手植えで15センチほどに育った苗を植え終わり、秋に実る稲穂に期待をしていました。この時までは―。

暖かくなり目立ってきたのは、「ひえ」です。「ひえ」の成長スピードは稲よりも早く、先に成長し稲を痩せさせてしまいます。ここから「ひえ」との戦いが始まり、酷暑の中、田んぼに入り「ひえ」だけを抜き取るという修行のような地道な作業を繰り返しました。数週間かけ作業が進み「ひえ」が減ってきたとき、部分的に稲が薄茶色に変わり始めました。稲の大敵である害虫「ウンカ」の襲来です。稲の茎元に付き養分を吸い枯らしてしまいます。被害が広がらぬよう枯れた部分を刈り込みましたが、勢いは収まりませんでした。

昨年の半分位かな？　と予想していましたが、稲刈り後の収穫量はなんと5分の1以下。悔しさと虚しさと無力さを感じました。今年は少しの餅を皆で分け合うことになりそうです。時代が時代なら「令和の大飢饉」です。

12 図書館カレンダー
December 2020

1	TUE	
2	WED	時間のはこぶね
3	THU	はらぺこあおむしの会
4	FRI	
5	SAT	
6	SUN	
7	MON	休館日
8	TUE	
9	WED	時間のはこぶね
10	THU	はらぺこあおむしの会
11	FRI	
12	SAT	子育てねっとクリスマスお楽しみ会
13	SUN	
14	MON	休館日
15	TUE	
16	WED	時間のはこぶね
17	THU	
18	FRI	
19	SAT	
20	SUN	
21	MON	休館日
22	TUE	
23	WED	
24	THU	はらぺこあおむしの会
25	FRI	
26	SAT	
27	SUN	休館日（館内整理）
28	MON	休館日
29	TUE	休館日
30	WED	休館日
31	THU	休館日～1月4日まで年末年始休館

イベントやおはなし会は、見合わせとなる場合があります。

おはなし会
◆小学生向け…時間のはこぶね（毎週水曜15:50～16:20）
◆乳幼児向け…はらぺこあおむしの会（毎週木曜）
0～2歳児向け　10:10～10:30
2・3歳児向け　10:40～11:00
◆幼児向け…幼児のおはなし会（第2土曜10:00～10:30）

町立文化の家
図書館だより
No.212

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/
＜開館時間＞　9時～18時　土・日は17時まで
＜休 館 日＞　月曜・祝日・月末日
問　町立文化の家図書館　☎34－1115

文化の家読書会　～11月14日～

川端康成の人生や美的感覚、作品について、糸山真由さん＝谷津＝が語りました。参加者からは、「川端の意外な一面を見た」「文中の解釈がいろいろあり、興味を持てた」「面白かった」などの感想をいただきました。

❖冬のイベント❖
かわづっこ子育てねっと☺☺☺クリスマスお楽しみ会

と　き　12月12日（土）10時～11時30分
ところ　町立文化の家　生涯学習室
※申し込み不要

読み聞かせは、4組10分程度の入れ替え制で行います。

図書館よりお知らせ

ご好評をいただいている大活字本コーナーに、新たな本が加わりました。ぜひご利用ください。

館長のつぶやき

葉山嘉樹はほとんど無名の作家です。十人に聞くと十人が、「知らない」「初めて聞いた」。即答です。取り上げて紹介する私も、もう長いこと忘れていた作家でした。

代表作は『セメント樽の中の手紙』。短編も短編、原稿用紙八枚程度の文字数の作品。十分あれば読み終わります。著作権が消滅した作品を公開している電子図書館の青空文庫で丸々読めます。もちろん無料。「働き方改革」と結び付けて私は読みました。

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社	書　名（児童書）	著者名	出版社
令和・アフターコロナの自治会・町内会運営ガイドブック	水津 陽子/著	実業之日本社	学校では教えてくれない大切なこと㉘日本のこと	森崎 達也/マンガ・イラスト	旺文社
シニア六法	住田 裕子/監修・著	KADOKAWA	災害にあったペットを救え	高橋 うらら/著	小峰書店
干物料理帖	うすい はなこ/著	日東書院本社	種子島ロケット打ち上げ	濱 美由紀/作画	小学館
卓球王水谷隼　終わりなき戦略	水谷 隼/著	卓球王国	あれあれだあれ？	中川 ひろたか/文 村上 康成/絵	ひかりのくに
ぴりりと可楽！	吉森 大祐/著	講談社	ソレルとおどろきの種	ニコラ・スキナー/作 宮坂 宏美/訳	ハーパーコリンズ・ジャパン

保健福祉センターだより

今月のテーマ
むし歯にならない4つの約束

健康福祉課　☎34－1937

11月にさくら幼稚園とわかば保育園で、むし歯予防教室を実施しました。そこで、子どもたちと、むし歯にならないための「4つの約束」をしました。

1　早寝早起き、朝ごはん

生活リズムを整えること、そして朝ごはんを食べることで、脳の働きが活性化し、1日を元気に過ごすことができます。

2　よく噛んで食べよう

顎を強くすることで、歯並びが良くなるだけではなく、唾液の分泌が多くなるため、むし歯菌を洗い流し、むし歯になりにくくしてくれます。

3　おやつは時間と量を決めて食べよう

おやつのだらだら食べは、口の中をむし歯菌が過ごしやすい環境にしてしまいます。また、おやつをたくさん食べてしまうと3食のごはんが食べられなくなり、栄養バランスが偏ります。

鏡を見ながら歯磨き練習（わかば保育園）

4　食べたら磨こう。仕上げ磨きもしてもらおう

歯磨きをすることでむし歯菌を洗い流します。保護者の仕上げ磨きも重要で、小学6年生まで続けるとなお良いです。また、フッ化物の含まれる歯磨き粉を使用し、歯の質を強くすることも大切です。そして、かかりつけ歯科医に定期的にかかり、歯や口の状態をみてもらいましょう。

「4つの約束」は、子どもだけでは守ることはできません。保護者の皆さんの協力が必要不可欠です。家族みんなでむし歯ゼロを目指しましょう。

健康福祉課　中川舞香　保健師

かわづで子育て
かわいく

■育児相談
日　時　1月5日（火）
10時～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談、歯科相談
持ち物　母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付
日　時　12月21日（月）、1月4日（月）
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター
持ち物
・妊娠届出書（病院で配付された場合はご持参ください）
・個人番号カードまたは通知カード
・身元の確認ができるもの（写真付きでない場合は2種類ご持参ください）
・印鑑

■健診事後教室（要予約）
日　時　12月15日（火）
①未就園児
10時30分～11時45分
②幼稚園年少以上
14時30分～16時
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール

河津町24時間電話健康相談ダイヤル
育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます
☎0120－560－655（年中無休）

2年に1度受診しよう
子宮頸がん検診

対　象　20歳以上で昨年度子宮頸がん検診を受診していない人
受　診　医療機関（個別検診）
日　程　令和3年1月～2月
場　所　伊豆今井浜病院、臼井医院、小川クリニック、下田メディカルセンター、康心会伊豆東部病院
負担金　1，700円（70歳以上は無料）
※対象者には、12月中旬に個別に通知を送ります。

早期発見のために
乳がん検診（マンモグラフィー）

対　象　40歳以上で昨年度乳がん検診を受診していない人
受　診　**①検診車（集団検診）**
日　程　令和3年2月1日（月）～4日（木）※完全予約制
場　所　保健福祉センター
②医療機関（個別検診）
日　程　令和3年2月まで
場　所　下田メディカルセンター
負担金　①1，100円（70歳以上は無料）　②1，300円
※対象者には、12月中旬に個別に通知を送ります。

問 健康福祉課　☎34－1937

☑行政
□財政
□防災
□消防
☑企画
□福祉
□子育て
□介護
□保険
□健康
□議会
□窓口
□税務
□建設
□水道
□産業
☑教育

町政 Pick Up

10月 →→ 11月

前列中央左：鈴木逸男さん　前列中央右：かわづっこ子育てねっと
前列左：わらしべ会

町の発展に功績ある人を表彰

11月3日@議場

町表彰式が11月3日、役場議場で行われ、長年にわたり町の振興発展に貢献した1人と2団体に岸重宏町長から表彰状と感謝状が贈られました。

表彰式では、岸町長が町への多大な貢献に感謝を述べ、受賞者を代表して鈴木逸男さんが謝辞を述べました。

功労表彰

鈴木逸男さん（79歳）＝小鍋＝

多年にわたり、河津町交通指導員として児童・生徒の交通事故防止に寄与し、交通安全に尽力。

感謝状

かわづっこ子育てねっと

子育て団体のネットワークにより、読み聞かせなど子育て支援活動に尽力。

わらしべ会

民話を手作り絵本に仕上げ多くの町民に伝える活動に尽力。

地区の活動向上に期待

コミュニティ助成事業@田中区

宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源に、地域のコミュニティ活動の推進を目的とし、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行っています。

今年度、田中区がこの助成事業を受けて、備品を購入しました。田中区は、テレビやスピーカー、放送器具などを購入し、公民館の整備を進めたほか、投光器やテント、ガス炊飯器、ちょうちんなどをそろえ、今後の地区のイベントなどに活用します。

備品を整備したことで、今後の活発なコミュニティ活動が期待されます。

田中区が整備した備品
1_テレビ、テレビ台、スピーカー、放送器具　2_テント　3_冷蔵庫　4_ガス炊飯器　5_ちょうちん、発電機、投光器

スポーツ優秀選手表彰

10月30日 保健福祉センター

町スポーツ協会体育章表彰式が10月30日、保健福祉センターで行われ、スポーツで優秀な成績をおさめた個人や団体を表彰しました。

特別章

種目／陸上

渡邊誠人さん（河津中3年）＝大堰＝
相馬伊吹さん（河津中3年）＝正左野＝

種目／少年野球

有澤賢佑さん（河津中1年）＝筏場＝
石坂　天さん（河津中1年）＝長野＝
石田陽輝さん（河津中1年）＝湯ケ野＝
稲葉昊希さん（河津中1年）＝浜＝

特別団体章

河津中ソフトテニス部

優秀選手章

種目／レスリング

佐々木通彰さん（稲取高3年）＝長野＝

優秀な成績をおさめた皆さん

マチイロで
広報かわづ配信中！

今月の納税

介護保険料5期、後期高齢者医療保険料5期
12月25日（金）が納期です。
問 健康福祉課　☎34－1937

国民健康保険税8期、固定資産税3期
12月25日（金）が納期です。
問 町民生活課　☎34－1928

民間広報協力員を募集

町では、町民の皆さんに親しまれる「広報かわづ」の紙面づくりを行うため、民間広報協力員を募集しています。より良い「広報かわづ」を一緒に作りませんか。

任　期　令和3年4月～令和5年3月（2年間）
内　容　取材や原稿作成など。月1回の定例会で広報紙の企画、編集について検討。
募　集　5人程度
謝　金　1会議、1取材につき3,000円
受　付　2月12日（金）まで

問 企画調整課広報秘書係　☎34－1924

入札参加資格申請

町が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品製造等の令和3・4年度の入札参加資格申請を次のとおり行います。

受　付　令和3年1月12日（火）～令和3年2月12日（金）土日祝を除く
場　所　役場　総務課　検査係
方　法　持参または郵送（郵送の場合は令和3年2月12日（金）必着）
期　間　令和3年4月1日～令和5年3月31日
要　領　町ホームページを参照
書面希望の人は、総務課へお越しください。

問 総務課検査係　☎34－1913

新しいNOSAI静岡誕生

静岡県内の3つの農業共済組合（県東部農業共済組合、県中部農業共済組合、県西部農業共済組合）が令和3年1月に合併し、「静岡県農業共済組合（NOSAI静岡）」が発足します。

新しいNOSAI静岡は、さらなる組織運営の効率化や多様化する農業経営者の要望に対応した事業の展開を目指し、収入保険と農業共済により、農業経営者の皆さまをより一層サポートします。

問 県農業共済組合 ☎054-251-3511

スマホから確定申告

スマートフォンやタブレットから所得税の確定申告書が作成できます。感染症対策のため、スマートフォンなどからの申告にご協力ください。

国税庁ホームページへアクセス

マイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンを持っている人は、作成した申請書をe-Taxで送信できます。マイナンバーカードを持っていない人やスマートフォンがマイナンバーに対応していない人も事前に税務署でID・パスワードを取得したうえで、e-Taxで送信できます。

ID・パスワードの発行は、税務署で随時受け付けています。（顔写真付きの本人確認書類を持参）

問 下田税務署　☎22－0185

訪問看護ステーション開設

訪問看護のスタッフ4人で10月1日に「伊豆今井浜病院訪問看護ステーション」を開設しました。

不慣れな点も数多くあり、ご迷惑をおかけしていますが、地域の皆さまに親しまれる訪問看護ステーションでありたいと強い想いを抱いています。

伊豆今井浜病院訪問看護ステーションの理念「いつもの暮らしを優しい手で支えていきます」を心に刻み、関わる人に安心と安全を提供できるよう取り組みます。皆さんが安心した療養生活を送るお手伝いができることを励みに、日々精進していきますのでよろしくお願いします。

問 伊豆今井浜病院
訪問看護ステーション　☎34－1120

訪問看護ステーションのスタッフ

発熱したらまず電話を

季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は鑑別することが難しく、発熱などの症状が生じた場合に医療機関をいきなり受診すると、医療従事者やほかの患者に感染が広まってしまう恐れがあります。まずは、かかりつけ医に電話相談してから受診をお願いします。

かかりつけ医がない人は、発熱等受診相談センター（☎050-5371-0561）に電話をすると、地域の受診可能な医療機関を案内されます。

引き続き、身体的距離の確保やマスクの着用、手洗いなどの基本的な感染予防対策に努めていただきますようお願いします。

問 県健康福祉部医療局疾病対策課
☎054－221－2982

住民基本台帳閲覧者の公表

住民基本台帳法第11条の規定に基づき、令和元年11月1日から令和2年10月31日までの河津町住民基本台帳の閲覧者を次のとおり公表します。

国または地方公共団体の請求
（住民基本台帳法第11条第3項）
0件

個人または法人の請求
（住民基本台帳法第11条の2第12項）
0件

問 町民生活課窓口係　☎34－1932

医療従事者の皆さんへ

令和2年12月31日現在において就業している医療従事者は、業務従事者届出が必要です。12月中旬ごろ、県から各職場を通じて「届出票」を配布しますので期限までに就業地を管轄する保健所まで提出をお願いします。

期　限　令和3年1月15日（金）

問 県健康福祉部（医師・歯科医師・薬剤師）
☎054－221－2363
（保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士）
☎054－221－3762

ひとの動き

戸籍だより

（10月1日～31日届出）

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（11月1日現在）

人　口	7,057	人	前月比（－4）
（男）	3,405	人	
（女）	3,652	人	
世帯数	3,356	世帯	前月比（＋1）

相　談

身近なこと生活相談へ

日時・場所
1月13日（水）　10時～15時
保健福祉センター　ふれあいホール
問 社会福祉協議会　☎34－1286

介護・法律相談

日時・場所
12月16日（水）介護相談　10時～12時
法律相談　13時～15時
保健福祉センター　相談室2
法律相談は事前に予約をしてください。
問 社会福祉協議会　☎34－1286

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。ぜひご利用ください。

日時・場所
1月8日（金）　下田市役所（要予約）
9時30分～11時30分、13時～14時
電話予約が必要です。
問 下田市役所市民保健課
☎22－3922

介護相談

介護に関する相談窓口を設けています。ぜひご利用ください。

日時・場所
12月19日（土）　10時～15時
サンシニア河津　相談室
問 サンシニア河津　☎32－3203

お知らせ

12/4～10 第72回人権週間

「誰か」のこと　じゃない。

1948年（昭和23年）12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、12月10日を人権デーと定めるとともに、法務省と全国人権擁護委員協議会は毎年、4日から10日の一週間を「人権週間」と定め、その間、全国で各種啓発運動を実施しています。

皆さんも、この機会をきっかけに、それぞれの違いを認め合い、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、もう一度考えてみてください。

みんなの人権110番　☎0570－003－110
子どもの人権110番　☎0120－007－110
女性の人権ホットライン
☎0570－070－810
問 静岡地方法務局下田支局
下田人権擁護委員協議会
☎22－0534
町民生活課窓口係　☎34－1932

人KENあゆみちゃんと人KENまもる君

年末特別警戒実施

県内各警察署では、12月15日から12月31日まで年末特別警戒を実施します。

年末年始は外出する機会も多くなるので、玄関や窓のカギかけを徹底し、センサーライトなどの防犯グッズを活用しましょう。また、首都圏ではガス点検や消防設備点検業者を装った強盗事件が連続発生しています。事件の直前には警察官を名乗り現金の所在を確認する電話があります。お金に関する質問には答えないようにしましょう。

問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

kawa－jin
かわづの人

高校生から愛用している五体字類

好きだからこそ続けられる

今年3月、毎日書道展会員となった松井ひとみさん。毎日書道展とは、出品数が3万点を超える日本で最大規模の書道展です。松井さんは、平成10年から出品し、10回の入選を経て会友となり、このたび会員に昇格しました。

小学生の頃から大学まで書道を学び、結婚を機に河津へ来てからも、月に2回ほど東京都から東伊豆町を訪れる木島玲翠先生のもとで書道を学び続けました。思うように書けなくて壁にぶつかることもたくさんありましたが、「やっぱり書道が好きなんですよね。だからここまで続けてこられたと思います」と笑顔で話しました。

年間を通してさまざまな展覧会へ作品を出品している松井さん。毎日書道展へは、大きな和紙に一文字を書く「大字」部門へ毎年出品しています。「出品する作品は、100枚以上書いて決めます」と書くことへの情熱を語りました。

作品は、体全体を使って書くので体力をつけるためにかかせない散歩。早朝の静かなときに歩くことで、風景を見ながら作品のイメージをふくらませているそうです。

「これまで書道を続けてこれたのも、主人の協力があったからです。感謝」。好きだからこそ書き続ける松井さん、今後も書への挑戦は続きます。

毎日書道展会員
松井　ひとみさん
まつい　ひとみ
田中　69歳
福島県喜多方市出身。雅号は「松井瑞閃」。玄潮会同人、さ蕨会会員、県書道連盟会員としても活動。EXPO ARTEC2003 日仏現代美術博「美術探求賞」などさまざまな賞を受賞。町文化協会の運営にも長年携わっている。

ちょっとひとこと

町の歴史を掘り起こした民間広報協力員特集。取材を進めるにつれて、私もまだまだ知らないことがたくさんあることを実感しました。温泉が湧き、旅館や商店でにぎわっていたという昔の河津町の姿を聞きながら、その時代にタイムスリップしてみたいなあ、と思いを馳せました。

昔のことは明確な資料や写真がないものもあり、代々語り継がれてきた歴史もありました。人から人へ語り継がれた大事な歴史を絶やさず未来へ語り継ぎたいものです。（S）

姉妹都市長野県白馬村通信

しろうま保育園 秋の遠足

元気いっぱいに声を出す園児

10月14日（水）、しろうま保育園の秋の遠足が行われました。

年長さんはねづこの森、年中さんは白樺ゲレンデ、年少さんは白馬ジャンプ競技場へと向かい、未満児さんは園庭で遊びました。秋晴れの気持ちよい空の下、元気よくお友達と歩きました。

■発行　河津町役場　〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　企画調整課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール info@town.kawazu.shizuoka.jp